

北九州市「青少年の非行を生まない地域づくり」推進本部

平成 26 年度 第 1 回「『非行防止』対策部会」

概要

日 時：平成 26 年 6 月 4 日（水）15:00～16:10

場 所：生涯学習総合センター 1 階 A・B 会議室

出席者

福岡県警察本部少年課、門司警察署生活安全課、小倉北警察署少年課、小倉南警察署生活安全課、若松警察署生活安全課、八幡東警察署生活安全課、八幡西警察署生活安全課、折尾警察署少年課、戸畑警察署生活安全課、北九州少年サポートセンター、福岡保護観察所北九州支部、小倉少年鑑別支所、北九州市少年補導委員連絡協議会、北九州地区（市）少年補導員連絡協議会、北九州市 P T A 協議会

市民文化スポーツ局安全・安心推進課、門司区コミュニティ支援課・小倉北区コミュニティ支援課・小倉南区コミュニティ支援課・八幡東区コミュニティ支援課・戸畑区コミュニティ支援課、教育委員会指導第二課、少年サポートチーム、子ども家庭局子ども総合センター、青少年課

会議の概要

1 青少年の健全育成・見守り活動

各団体の主な活動状況を紹介し、情報交換を行った。

- ・学童保育の終わる頃に帰宅見守り活動を実施している地域もある。
- ・日頃の活動で、地域の子どもの顔を覚えてもらうことは大事。
- ・共通する課題は、担い手の高齢化、地域団体の連携の一層の推進。
- ・各団体の取り組みがより効果的なものとなるよう、今後も情報交換を行いたい。

2 規範意識の醸成

子どもたちの規範意識の現状や、規範意識育成事業の実施状況の確認を行った。

- ・今年度から、道徳教育を充実させている。
- ・小倉南区では、区役所と警察署が連携し、区内中学生を対象に非行防止教室を実施している。
- ・各地域で、学校や警察と情報が共有できると、より効果的な活動ができる。

3 青少年対策上の課題

脱法ドラッグや、携帯電話・インターネット、性の逸脱行動に関する現状の確認と、それらに対する取り組みについて報告した。

- ・LINE によるいじめは夜 10 時以降に多いと聞いたため、PTA としてケータイ夜 10 時電源 OFF 運動に取り組む。